

政策立案に活かしましょう！



埼玉大学は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

「自治体のための SDGs プログラム」

【趣旨】

現下、SDGs に関する地域社会のニーズは高まりを見せています。これを受けて、地域活性化のための SDGs 推進をテーマに、シリーズでセミナーを実施します。同時に、それぞれの自治体において必要な SDGs 政策立案の準備をサポートします。

具体的には、埼玉県内の自治体および関連団体に勤めておられる、SDGs 推進に関心をお持ちの職員を対象として、次の三つのことを行います。第一に、皆さまが SDGs への取り組みを進める上で必要となる知識と手法についてセミナー（講義と討論）を行います。第二に、ご自身の自治体の抱える SDGs 課題を明確に認識・表現できるように手伝い、その認識・表現が課題解決に必要な政策立案に結び付くように支援します。第三に、参加者同士の交流を促し、SDGs を軸とした県内のネットワーク作りに一助となります。

第一のために、7 回に及ぶセミナー（講義と討論）を行います。第二のために、いくつかの自治体による事例発表と、最終的な成果発表会をそれぞれ 1 回ずつ行います。同時に、参加者の希望に応じて、講義を担当した教員が適宜アドバイスとフォローアップを行います。第三のために、参加者リストの作成と希望に応じた情報交換のほか、状況が許す範囲で懇談・懇親の機会を設けます。

なお、講師兼アドバイザーとしては、埼玉大学経済学部の現任教員のほか、埼玉りそな銀行 SDGs 推進室長など各分野の専門家が務めます。

以上により、一度限りの知識提供ではなく、自治体職員が自ら SDGs 課題を発見しその解決に取り組むことができるように支援します。